

## 健康ポータルサイト Pep Up新機能： 新型コロナウイルスワクチンの接種記録の管理機能

新型コロナワクチン接種が始まりました。自治体から届くクーポン券や予防接種済証は大切に保管することが推奨されています。1人2回、ご家族含めて接種日や接種証の管理に、いつでもお手元で見れるよう、健康ポータルサイトPep Upの新機能「ワクチン接種記録」をご活用ください。



**予防接種済証を電子化して常に携帯しましょう**  
電子化しておくことで外出先での接種情報の確認や副反応などの緊急対応に役立ちます。



**接種したワクチンの情報をお届けします**  
ワクチンの開設やワクチン接種に関する情報をお届けするのでウイルスやワクチンについての知識を深めることができます



**接種日と持ち物をリマインド**  
予定日前日にメールで持ち物をリマインドすることで接種忘れを防止します。Googleカレンダーなどに登録することもできます。

【ワクチン接種記録の登録】 ※右の画像はスマホアプリ

- スマホアプリ：「マイデータ」→タブ「ワクチン」
- PCログイン：画面左メニュー「ワクチン接種記録」

[登録用URL再発行] <https://pepup.life/users/invitation/resend>

Pep Up未  
登録の方  
はこちら！



Pep Upにまだ登録していない方は登録用URLを再発行してください。再発行時に入力するアドレスは会社メールアドレスです。



## 2021年二次健診費用補助もPep Upで！

2020年度から始まりました二次健診費用補助について、2021年度分よりPep Upでの申請が可能となりました。支給額は昨年度同様に上限3,000円(検査費用部分のみ)です。申請を予定されている方は、病院でのお会計時に発行される「領収書」と「診療明細書」をご準備ください。診療明細書は検査名等を確認させていただいています。病院から無料で発行されるものですが、個人情報観点から希望しないと発行されない医療機関もありますので該当する検査を受けられる場合にはご注意ください。

【二次健診費用の申請】 ※社員本人のみ

- スマホアプリ：  
「ホーム」→右上「人」マーク→「各種申請」
- PCログイン：画面左メニュー「各種申請」

ご家族（被扶養者）の健康診断の案内もご自宅へ4月ごろに送付しています。糖尿病など自身では気づきにくい病気もあります。定期的な健康管理、病気の早期発見のため、お早めに受診ください。

- 被扶養者健診対象者：
  - ・ 被扶養配偶者（年齢制限なし）
  - ・ 配偶者以外の被扶養者（40歳以上）

# 高齢者医療制度への納付金は年18億！

アクサ生命健保組合では皆様及び会社からの健康保険料収入約45億のうち、約4割にあたる18億円ほどを高齢者医療制度へ毎年拠出しています。高齢者医療制度は「前期高齢者」「後期高齢者」の2つの制度に分かれています。拠出金の抑制は保険料の上昇を抑えることにつながりますので、今回はこの拠出金の仕組みについてご案内します。

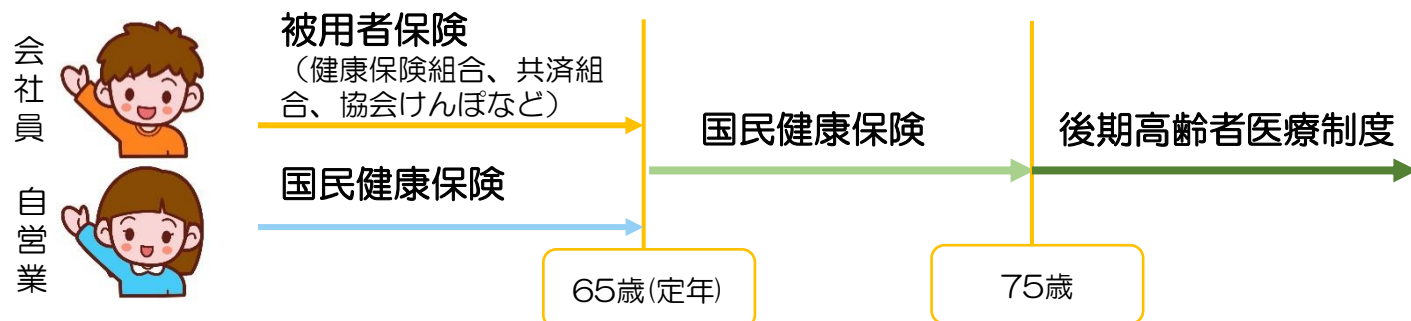
**前期高齢者医療制度** \* アクサ生命健保の2021年度納付金は7億6千万です。

65歳以上～75歳未満の方が該当する制度です。65歳になってもお持ちの健康保険証は変わりませんが、各健保組合は自健保に加入している前期高齢者の方の人数や医療費を分けて管理しています。

**後期高齢者医療制度** \* アクサ生命健保の2021年度支援金は10億8千万です。

75歳以上の方が該当する制度です。75歳になると今までアクサ生命健保に加入していた社員本人やご家族の方は、各都道府県の後期高齢者医療制度に加入しますので、アクサ生命健康保険組合の資格はなくなり、全員一律で後期高齢者医療制度へ加入します。

## なぜ高齢者医療制度へ拠出するの？



例として、65歳定年の会社員と自営業の方について、加入する健康保険は上の図の通りです。会社に在籍している時は健康保険組合などの被用者保険に加入しますが、退職したのちは多くの方が国民健康保険に加入します。そして、75歳になると一律、後期高齢者医療制度へ加入します。また、国民健康保険や後期高齢者医療制度の保険料は原則、前年度の収入をもとに負担しますので、国民健康保険や後期高齢者医療制度では保険料収入が少なく、医療費の負担が重い状況となります。その差を解消するために、健康保険組合などは国民健康保険や後期高齢者医療制度への拠出が求められています。

## どうしたら拠出額を減らせるの？

### 前期高齢者納付金

★65歳～74歳の方の健康維持！

アクサ生命健保組合に加入する65歳～74歳の方の実際にかかった医療費をもとに、納付金額が決まります。日本の前期高齢者率が約15%、当健保は約4%ですので、アクサ生命健保にも15%の前期高齢者の方がいるものとして、実際の前期高齢者医療費の約3.8倍を負担することになります。削減のためには64歳～74歳の方の健康維持が重要となります。毎年の健康診断による早期発見・早期治療、特定保健指導により健康維持にご協力をお願いいたします。

### 後期高齢者支援金

★40歳以上の方の健診、特定保健指導実施率をあげる！

アクサ生命健保に加入する全ての被保険者(社員)の収入総額に比例し、拠出金額が決まりますが、この金額は、特定健診・特定保健指導の実施率に加え、特定保健指導の対象者割合の減少幅等、複数の指標により評価され、加算・減算されます。加算・減算率については最大で10%になります。特に特定保健指導の実施率がまだまだ低いためご協力をお願いします。

※納付金・拠出金算出の各数値には実際には定められた調整率が入ります。